

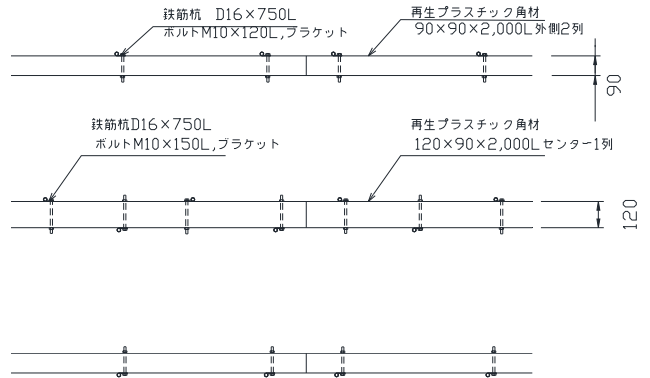
リバーザー・ステップ 横巾連結

フラットでなく硬い地山取付施工要領

1. 設置面に水系を張り、設置ルートと設置レベルを設定する。

2. 階段巾の両端に角材 90×90×2000mm、中央に角材 120×90×2000mm を3本平行に布設できるように設置ルートに鉄筋杭を固定する（鉄筋杭の取付間隔は80mm以内）。

* 角材に鉄筋杭の位置に合わせた穴を電動ドリル（金工用刃）で明け、ブラケットとボルト（D16の鉄筋杭使用の場合 90×90の角材には M10×120L、120×90の角材には M10×150L、D22



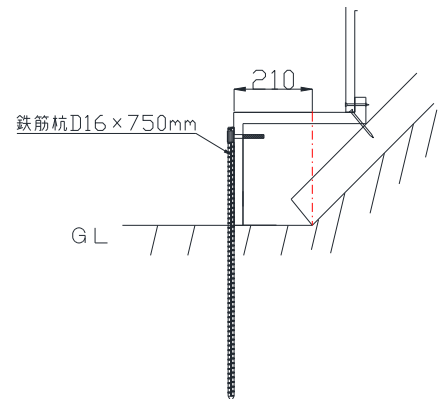
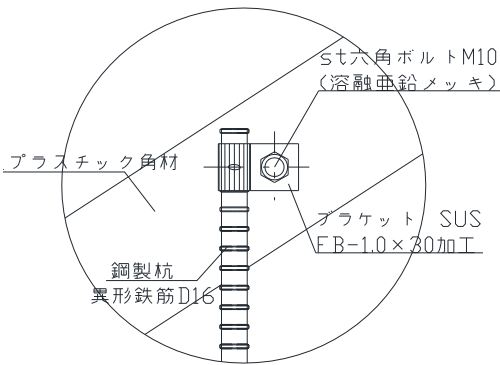
以上の鉄筋杭を使用する際は 90×90 には 140L、90×120 には 170L のボルトを使用) を使って鉄筋杭に角材を固定していく。中央の角材には左右から交互に鉄筋杭をとめ付ける。鉄筋杭の溝が切られていない部分がブラケットのノッチ（凹み部）と重なるとしっかり締め付けることができないので、溝とノッチの向きに注意する。

3. 左右のレベルをよく確認する。

4. 階段本体にあらかじめ明けてある穴に連結板 50×20×200mm を合わせ M8×70L のボルト2本で階段本体を横に連結する。

5. ステップ本体の取付は下の段から行き、最初の一段目は斜面角度のプラス5度のステップ本体を取り付ける。

(* 地盤傾斜が45°・50°の場合は5°傾斜の大きなステップ本体がないため右図のように1段目を斜面下方向にずらして取り付ける。階段1段目に止め杭を設置する。) ステップ本体同士（1段目と2段目、2段目と3段目…）の固定は、



〒206-0031 東京都多摩市豊ヶ丘 3-5

JSEフォーラム多摩 5-105

新東化成株式会社

TEL 042-374-6388 FAX 042-338-1875

e-mail : saisei@shintokasei.jp

リバーザー・ステップ 横巾連結

フラットでなく硬い地山取付施工要領

コーススレッドかスクリュー釘 65mm を使い、ステップ本体と角材 90×90×2000mm と真ん中の角材 120×90×2000mm はコーススレッドまたはスクリュー釘 90mm 使って固定する。スクリュー釘は打ち込みにくいため、電気ドリルで深さ 10～15mm 程度の下穴を明けてから打ち込む。入りづらい場合はコーススレッドビスを使用する。

6. ステップ本体 2 段目からは傾斜角度用の物を必要な段数分、上記要領にて順次取り付けていく。

7. のり面を斜行する等で、左右方向にも高低差が出る場合、谷側の角杭の本数や長さを変える必要があります。